



園田中だより

さとく・
うつくしく・
たくましく

No. 23

尼崎市立園田中学校
TEL 06-6491-0775
平成 28 年 3 月 25 日
(文責 藤山 亨)

第 69 回 卒業証書授与式 式辞より(抜粋)

卒業という一つの節目にあたり、皆さんの今後の成長と発展を願い、次の二つを励ましの言葉としておくります。

一つ目は、電車内の吊り広告でみた「新入社員の君へ」という言葉です。

- 早咲きの桜がある
- 遅咲きの桜がある
- でも どんな桜にも 地面に根を張り 幹を太くしている時期がある
- 今は分からないかもしれないが、目の前の仕事には 大きな意味がある

これは大手飲料メーカーの広告ですが、別に偉い人の言葉でなくても、心に響く良い言葉だと思います。

人生の中で、勉強や仕事などでうまくいかないとき、頑張っているのに結果が出なかったり、評価されないときなど、誰にでも良い時、悪い時、うまくいく時、いかない時は必ずあります。しかし、そういう時期も必要で、そういう時期こそ、大きく成長するために、根を張り幹を太くする大切な時期なのです。困難な3年間を頑張り通した君たちなら、こ

の意味が分かるでしょう。チャンスが巡ってきたときには満開の桜の花を咲かせることができると思います。

二つ目は、「**できない理由を考えるのではなく、できる理由を考えよう**」ということです。これは箱根駅伝で無名だった青山学院大学を2連覇するまでに育てた原晋監督の言葉です。困難な課題に直面したときに、「ムリムリ」とできない理由はいくつでもスラスラと出てきます。「できない」を前提に考えると、プラスになるアイデアは何一つ生まれてきません。

しかし、できる理由は真剣に考えないと出てきませんし、答えの数はいくつもあります。考えた結果、本当にできないこともあります。できる理由を考えることで、解決したり、実現する可能性はかなり上がります。ぜひ、できる理由を考える習慣を身につけて欲しいと思います。

それでは卒業生の皆さん、自信と希望をもって、しっかりと大地を踏みしめながら、一步一步前進してください。

卒業生からの記念品

園田中情報発信板

卒業生からの卒業記念品として、写真のような情報発信板が学校へ贈られました。正門の外側の壁面に設置して、園田中学校の情報を地域に発信し、園田中学校のことをもっと地域の方々に知っていただきたいと思います。初回は生徒会と美術部書道コースが卒業生へ「お祝いメッセージ」を制作しました。



園中の謎 其の四!?解明

園田中だより 17 号で、倉庫から見つかった「思慕乃鐘」の記事を掲載しましたが、先日来校された卒業生の方からお話がきけましたので紹介します。

昭和 31 年 3 月に園中を卒業し、現在 75 歳になっておられる大先輩からの話です。同窓会を開催する準備をするために集まった 9 名の方々が、園田中に来校されました。その時のお話は次のような内容でした。

「思慕乃鐘」は授業の始まりと終わりの合図として、使用されていたようで、用務員さん(現在の市職員室の方々)が、鳴らしていました。新幹線が開通する前のことで、現在の場所とは違いますが、野球部のバックネットの近くにあったそうです。これでまた謎が解けた・・・

学年最後の行事に燃えた

球技大会 (1・2 年生)

2 年生 3 月 17 日(木)

男子 バスケット	女子 サッカー
優勝 2 年 2 組	優勝 2 年 3 組
2 位 2 年 4 組	2 位 2 年 5 組



1 年生 3 月 18 日(金)

男子 バスケット	女子 キックベース
優勝 1 年 3 組	優勝 1 年 5 組
2 位 1 年 6 組	2 位 1 年 7 組



頑張れ!園中!!

男子バスケットボール部 第 17 回阪神中学校
オープンバスケットボール選手権大会

男子の部 第 2 位
優秀選手賞 4 番 豊田凌太郎

水泳部 平成 27 年度尼崎室内選手権水泳競技大会
男子 50m 背泳ぎ 2 位 中橋脩斗 37 “48
女子 100m 背泳ぎ 3 位 玉村晴紀 1 ‘13 “47

バレーボール部
第 20 回池田五月山杯 女子の部 優勝

美術部書道コース
第 31 回全国学生書き初め展覧会

硬筆の部 審査委員会賞 上田麗奈(2 年)
優秀特選 佐藤雅美(2 年)
優秀特選 上田百葉(1 年)

※来年度も「頑張れ!園中!!」がみんなの活躍でいっぱいになるように期待しています。

生徒会役員小学校訪問

中学校紹介

園中〇×クイズ



生徒会役員は、園田小・園田北小・園和北小の 3 小学校に分かれて訪問し、来春に入学してくる 6 年生に、園田中の紹介をしました。行事・クラブ・ルール等の説明をしたあと、園田中〇×クイズは大盛り上がりだったようです。

ご愛読ありがとうございました

園田中学校を身近に感じていただけるように、親しみやすく読みやすい通信を目指してきました。今年度は、この 23 号をもって最終とさせていただきます。

来年度もよろしくお祈りします